



01



02



03



04

てきたブースもありましたが)

中国でこの2年の間に大きく変わった事があります。2年前は海外からの商品の関税は40%（商品によって異なる）余だったのに対し、現在では数%（商品によって異なる）まで下がってきた事です。好景気も手伝いそれまで商品を造る場所から売る場所が変わってきています。日本の企業も数社参加しておられましたが今後出展が増える事は間違いないでしょう。

今回「inter TEXTILE SHANHAI」の主催者「中国ホームテキスタイルデザイン協会」より「日本テキスタイルデザイン協会」に呼びかけがございました。「中国ホームテキスタイルデザイン協会」が主催する「中国国際ホームテキスタイルデザインコンクール」に日本からの出展を募るよう申し出がありました。主催者側と直接あって話を聞いてきたのですが「中国国際ホームテキスタイルデザインコンクール」は中国ではかなりの権威があるようです。中国国内の主だったメーカーは挙って参加しており入賞する事は荣誉とその会社の売り上げに大きく貢献するとの事でした。それというのも受賞作品は「inter TEXTILE SHANHAI」の中で展示ブースを貰い表彰される為直接ビジネスになるようです。（写真01、02参考）

学生の入賞者は就職に有利で去年の入賞者の中にはいきなりデザイン室の室長として迎えられた学生もいたとお聞きしました。問題は日本人の感覚で何がいいのか判らないものが多くあった事です、その点を指摘すると日本からの出品が多いようであればTDAから審査員を出してくれとの事でした。TDAより呼びかけをするかどうかはまだ判りませんが勝手に参加される事は自由だと思います。コンクールの表彰式にも招待されたのですが有名な歌手や演奏、ダンス、布団を身にまとったモデルのファッションショー等あり大イベントでした。（写真03、04参考）

（SHOWデザイン／上海紡織科学研究院 佐々木 尚）